

広域連合の事務開始は 6月からに延期します

○主なこれまでの動きと 今後のスケジュール

- 17/12 後志グランドデザイン策定(19町村で広域連合を作る)
- 18/4 後志広域連合準備委員会事務局設置
- /5～各専門部会の開催
- /11 広域連合準備委員会(規約、経費などを検討)
- /12 各町村議会で広域連合規約を可決
- 19/2 広域連合準備委員会
- /3 各町村議会
広域連合設立許可申請(北海道知事へ)
- /4 設立許可(北海道知事)
- /5 広域連合長・議会議員選挙
- /6 滞納した税金の徴収事務開始

広域連合の資料は、町のホームページでも公開しています。詳しくはそちらをご覧になるか企画課経営企画係(担当=山本加藤)にお問い合わせください

後志管内19町村では、この4月から滞納した税金の徴収事務などを共同で行う準備を進めてきました。

しかし、岩内町、寿都町、余市町の3町は、財政上の理由などから4月から始める共同事務には参加しないことになりました。そのため、3町を除く16町村で事務の共同化を行うよう、現在調整が行われています。

ニセコ町では、12月に行われた定例議会では広域連合への参加を決めています。3町が不参加になったことで再度議論されることとなります。

また、3町の不参加により、各町村では負担する金額や人員数などが変わるため、すでに参加を決めている他の町村

でも同様に、改めて議論されることとなります。

滞納した税金の共同徴収は6月からに

共同化を行う最初の事務は滞納した税金の徴収ですが、今回の調整で開始時期を4月から6月に延期することを16町村で確認しています。

また、共同で事務を行うための母体となる広域連合の設立や平成20年4月から予定している国民健康保険の事務や介護保険の事務については、当初の予定通り進めていきます。

広域連合のことについては、これからも随時お伝えしていきます。

を新たに指定しました。

景観は、私たちが守り育てなければならぬ大切な財産です。ふるさと眺望点は、そんな私たちの思いを共有する象徴的な場所です。子どもたちが探し出した眺望点の風景を、いつもまでも見続けられるよう私たちの手で大切に残して行きましょう。



眺望点探しに頑張った小中学生まちづくり委員会のみなさん。下段右から鈴木優子さん、木山葉月さん、望月真里菜さん、斉藤すな歩さん、新沼隼くん、大野兼弥くん、目谷健介くん、中段右から竹村健人くん、秋森美南さん、岡村澄香さん、中塚千恵さん、田中森生くん、森崎志織さん、山内摩美さん、上段右2人目から斉藤幸歩さん、森崎恭介くん(撮影時に欠席：岡本玲央くん、佐藤笹子さん)

